

団体名 県立やえせ高等支援学校	連絡先 TEL：098-998-2401 Eメール：xx330621@pref.okinawa.lg.jp
---------------------------	---

1 実践事項（ ② ）

タイトル：「キッズビジネスタウン[®]南商 with やえせマルシェでの取組」

2 実践内容

本校は軽度の知的障害のある生徒が通い、併設校である南部商業高等学校と日常生活、授業、学校行事等で交流及び共同学習を行っている。南部商業高校には「キッズビジネスタウン」という行事がある。「キッズビジネスタウン」とは、千葉商科大学により開発された教育プログラムで、小学生（キッズ）が、一つの街の市民となり、仕事を探し、就職・給料受給・納税・買い物など「働くこと・生活すること」の一連の流れを体験し、望ましい職業観や勤労観を育み、社会のしくみを知るプログラムである。南部商業生が、企業や官公庁、商店街などの各体験ブースを運営し、参加する小学生（キッズ）に対する仕事体験のサポートを通して、学習意欲の向上、コミュニケーション能力の向上、社会貢献できる生徒の育成等を目的としている。併設校である本校はこれまで、「キッズビジネスタウン」に「やえせマルシェ」として、生産技術コース「食品加工」「農園芸」の生徒が作った食品と農作物、流通・サービスコース「販売・接客(CAFE)」の生徒が作ったドリンクの販売をしていますが、今年度から、流通・サービスコース「トータルクリーンサービス」を「キッズビジネスタウン」の体験ブース「清掃局」として加え、初めての体験ブース運営を行った。

「キッズビジネスタウン[®]南商 with やえせマルシェ」はコロナ禍のため、過去2年間実施することができず、経験したことのある在校生がいない状況であった。今年度、小学生（キッズ）を招いての実施を当初計画していたが、沖縄県のコロナ感染状況により、小学生（キッズ）は招かず、南部商業生がブース運営と仕事体験を交互に行う校内のみの実施となった。

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



図1 窓清掃方法説明の様子

図2 仕事体験サポートの様子

4 成果と課題

本校生徒による、初めての体験ブース「清掃局」運営となったが、生徒たちは中学生への体験入学でも同様の事を経験しており、スムーズに行うことができた。窓清掃体験の希望者がいるか生徒たちも心配していたが、予想していたより希望者が多く、生徒たちも嬉しそうに仕事体験サポートをしていた。仕事体験をした南部商業生も楽しそうに体験しており、両校生徒の交流を深めることができた。生徒たちが普段から行っている「トータルクリーンサービス」を活かした、体験ブース「清掃局」運営の経験を通して、生徒たちの自己肯定感や自己有用感が高められたと思われる。次年度は、コロナ禍も落ち着き、小学生（キッズ）を招いての実施を望むが、今回は南部商業生への体験サポートであったため、小学生（キッズ）にも伝わりやすい体験サポート方法を今回の経験を活かし、生徒たちと考えていきたい。